

# 広島市植物公園 見どころ案内

**サクラソウ** (サクラソウ科)  
うらら池のそばに植えられた様は、自生地の河川敷を想起させ、なんとも風情があります。屋外展示場のサクラソウ展に続き、ぜひ訪れて下さい。

**ゼラニウム展**  
(フウロソウ科)  
～4月22日まで  
約300品種を一度に見ることができます。古典園芸植物として収集に力を入れている変り葉ゼラニウムは日本一のコレクション！必見です！！

**ツツジ・シャクナゲ園**  
(ツツジ科)  
うらら池沿いには見上げるほどのシャクナゲの大株を、ご覧いただけます。

**ハンカチノキ** (ダビディア科)  
中心にあるボウル状の地味な花を、正にハンカチのように白く色付いた葉が、取り囲んでいます。風に揺れる優雅な姿は。目を留めずには居られません！

**巨大ハンギングバスケット**  
鮮やかな赤いゼラニウムとシルバーリーフの組み合わせが印象的です。

日本ハンギングバスケット協会 ハンギングバスケットマスター作

**エビネ** (ラン科)  
地下に連なる球状の偽鱗<sup>ぎりん</sup>茎がエビの姿に似ていることから名づけられました。陰湿な環境を好み、辺り一面様々な花色の株が競演しております。

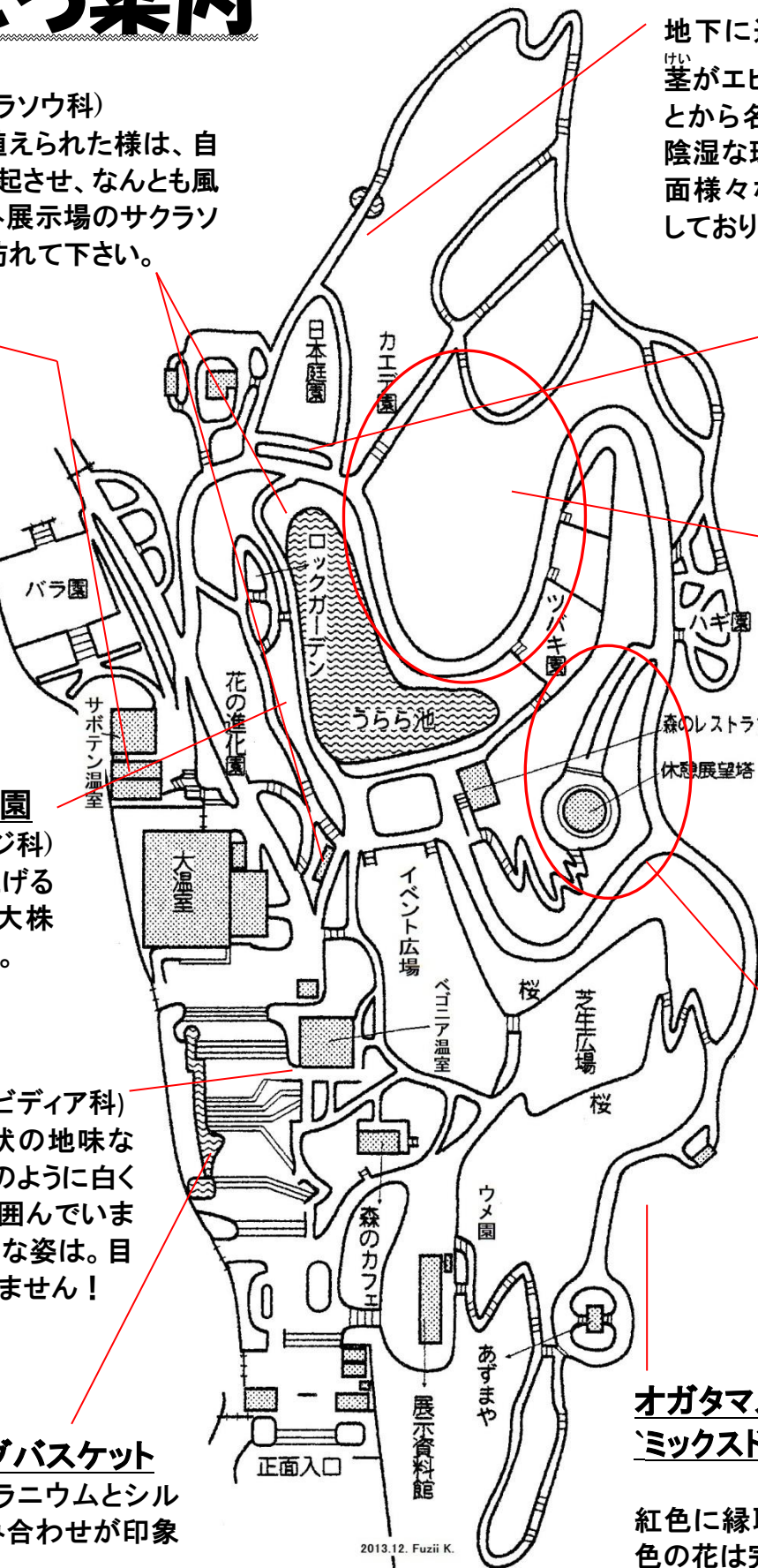
**フジ 白花美短**  
(マメ科)  
花がずんぐりとしたダルマ型の白花を咲かせる品種です。園内で最も早く咲くフジです。

**春を彩る花木たち**  
白花のザイフリボク(バラ科)やミヤマガマズミ(スイカズラ科)、近隣の山でも群落を目にするコバノミツバツツジ(ツツジ科)などの花木に加え、若葉が<sup>ういういしい</sup>初々しいカエデや落葉樹の芽吹きを観察することができます。

**展望台周辺**  
サツキやハナズオウ、八重桜が咲き乱れる展望台を目指して上ると、25mのフジ棚が咲き始めています。南に植栽のチャンチンは濃ピンクに染まる美しい新芽を芽吹かせています。

**オガタマノキ**  
**‘ミックスドロアップミス’**  
(モクレン科)

紅色に縁取られたクリーム色の花は完全には開きませんが、辺りには甘～いバナナ臭が漂っています。



2013.12. Fuzii K.